

**令和3年度
社会人入試
学生募集要項**

- ◆ **リハビリテーション学部**
理学療法学科、作業療法学科

岐阜保健大学

建学の精神

「命と向き合う心、知識、技をもった地域医療に貢献できる医療人の養成」

教育理念

本学部では、生命の尊厳を基盤とした倫理観をもち、全人的医療に関する知識と技能および態度を備えた理学療法士と作業療法士を養成することから、自主自学の精神に基づき、自律して学ぶ意欲を持つ人を受け入れる。具体的なアドミッションポリシー（学部共通）は以下である。

入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

リハビリテーション学部では、理学療法学科、作業療法学科ともに、以下のような学生を求める。

- AP1：心身ともに自らの健康管理ができる人
- AP2：人の健康を支援することへの関心をもつ人
- AP3：必要な知識・技術の修得に努力し、自己研鑽を継続できる人
- AP4：仲間との協調性をもてる人
- AP5：地域における人々と暮らしに関心をもてる人

[リハビリテーション学部に入学者までに身につけておくべき教科・科目等]

入学を希望する人は、高等学校卒業までに国語・英語、生物等の自然科学を中心とした基礎学力を身につけておくこと。国語・英語の基礎学力は、講義や研究で文献検索、レポート作成など、自分の意見を伝える手段として必要不可欠であり、自然科学の学力は、人間の行動、活動に対する分析、推理的な思考を養うために重要であるため。

教育課程の編成方針（カリキュラム・ポリシー）

リハビリテーション学部

建学の精神と教育理念に基づいたディプロマポリシーの実現のため、以下を本学部の教育課程編成の方針とする。

- CP1：教育課程は「総合科学科目」と「専門科目」の2科目区分から構成し、専門科目は「専門基礎科目」「専門展開科目」を設置し展開する。
- CP2：生命の尊厳や人間への畏敬、他者とのコミュニケーション等の医療人としての基礎的知識と態度の養成のため「基礎ゼミナール」「現代の倫理」「人間関係論」「コミュニケーション論」「英語Ⅰ」「英語Ⅱ」を総合科学科目に設置し展開する。
- CP3：リハビリテーション学の基礎知識を修得するため、人体の構造と機能については「解剖学」「生理学」「運動学」を、疾病や障害の基礎については「病理学」「神経内科学」「整形外科学」を専門基礎科目に設置し展開する。さらに、専門知識と技能を修得するため、理学療法学科、作業療法学科ともに基礎療法学、評価学、治療学を専門展開科目に設置し展開する。
- CP4：理学療法や作業療法に関わる専門的かつ最新の技能および態度を修得するため、治療学の応用としての多様な演習や、総合理学療法学区分、総合作業療法学区分として「実践力演習」「卒業研究」を専門展開科目に設置し展開する。
- CP5：多職種連携と協働の理論のもと、行動力と実践力を養うために地域理学療法学区分、地域作業療

法学区分、臨床実習区分を専門展開科目に設置し展開する。

(1) 理学療法学科

- CP1：教育課程は「総合科学科目」と「専門科目」の2科目区分から構成し、専門科目は「専門基礎科目」「専門展開科目」を設置し展開する。
- CP2：生命の尊厳や人間への畏敬、他者とのコミュニケーション等の医療人としての基礎的知識と態度の養成のため「基礎ゼミナール」「現代の倫理」「人間関係論」「コミュニケーション論」「英語Ⅰ」「英語Ⅱ」を総合科学科目に設置し展開する。
- CP3：理学療法学の基礎知識を修得するため、人体の構造と機能については「解剖学」「生理学」「運動学」等を、疾病や障害の基礎については「病理学」「神経内科学」「整形外科学」等を専門基礎科目に設置し展開する。また、専門知識と技能を修得するため、基礎理学療学区分に「理学療法概論」「臨床運動学」を、理学療法評価学区分に「理学療法評価検査・測定論」等を、理学療法治療学区分に各領域別治療学と「理学療法基礎治療技術論」「スポーツ障害理学療法学」「介護予防演習」等を専門展開科目に設置し展開する。
- CP4：多様化するニーズに対応した心身の両側面を支援する理学療法と問題解決能力に関わる専門的かつ最新の技能および態度を修得するため、治療学の応用としての多様な演習や、総合理学療学区分として「実践力演習」「卒業研究」を専門展開科目に設置し展開する。
- CP5：多職種連携と協働の理論のもと、行動力と実践力を養うために地域理学療学区分には「地域理学療法学」「地域理学療法学演習」「多職種連携論」等を、臨床実習区分には5種類の臨床実習を専門展開科目に設置し展開する。

(2) 作業療法学科

- CP1：教育課程は「総合科学科目」と「専門科目」の2科目区分から構成し、専門科目は「専門基礎科目」「専門展開科目」を設置し展開する。
- CP2：生命の尊厳や人間への畏敬、他者とのコミュニケーション等の医療人としての基礎的知識と態度の養成のため「基礎ゼミナール」「現代の倫理」「人間関係論」「コミュニケーション論」「英語Ⅰ」「英語Ⅱ」等を総合科学科目に設置し展開する。
- CP3：作業療法の対象となる人々の理解と支援に必要な基礎知識を修得するため、人体の構造と機能については「解剖学」「生理学」「運動学」等を、疾病や障害の基礎については「病理学」「神経内科学」「整形外科学」等を専門基礎科目に設置し展開します。また、対象者にとって価値や目的を持つ生活行為を向上させるための知識と技能及び生活に寄り添う視点を身につけるために、基礎作業療学区分に「基礎作業学」「作業療法理論」等を、作業療法評価学区分に「作業療法評価検査・測定論」等を、作業療法治療学区分に各領域別治療学と「作業と心身機能」「作業と神経生理」「生活行為向上マネジメント論」を専門展開科目に設置し展開する。
- CP4：多様化する個別的・社会的ニーズに対応した実践的作業療法と問題解決能力ならびに作業療法への探求心と研究心に関わる専門的かつ最新の技能および態度を修得するため、治療学の応用としての多様な演習や、総合作業療学区分として「実践力演習」「卒業研究」等を専門展開科目に設置し展開する。
- CP5：多職種連携と協働の理論のもと、論理的思考に基づく行動力を養うために地域作業療学区分には「地域作業療法学」「地域作業療法学演習」「多職種連携論」等を、臨床実習区分には5種類の臨床実習を専門展開科目に設置し展開する。

3 出願に必要な書類

- ① 入学試験志願票・写真照合票（本学所定様式）
 - ・ 本学ホームページよりダウンロードして Word 形式で入力、または黒のボールペンで記入し提出してください。
 - ・ 写真 2 枚を貼付して下さい（正面・上半身・脱帽・背景なし）。
- ② 出身学校調査書
文部科学省指定の様式で、出身学校長が出願日前 3 ヶ月以内に作成・捺印・厳封したものを提出して下さい。
注 1) 調査書記載の氏名と現在の氏名が異なる場合は、改名を証明できる書類（戸籍抄本等）提出してください。
注 2) 書類保存期間経過により調査書を発行できない場合は、「成績証明書」または「単位修得証明書」を提出してください。
- ③ 卒業証明書
高等学校で作成・捺印されたものを提出してください。
- ④ 入学志望理由書（本学所定用紙）
本学ホームページよりダウンロードして Word 形式で入力、または黒のボールペンで記入し提出してください。

上記の出願書類を、市販の角 2 封筒に本学ホームページからダウンロードしてカラー印刷した「封筒貼付用宛名シート」を貼付して郵送してください。

4 入学検定料

30,000円

- ・ 金融機関備え付けの振込用紙を使用し、入学検定料 30,000 円を下記口座に振り込んでください。ゆうちょ銀行から振り込む場合は、ゆうちょ銀行のお手持ちの口座からのみ可能です。
- ・ 振込手数料は志願者本人の負担となります。
- ・ 振込後に金融機関から受け取った「振込金受取書（証明書）等」を他の書類と一緒に提出してください。コピーの提出も可能です。

<振込先>

十六銀行 本店営業部

普通預金

口座番号 2335825

受取人 学校法人豊田学園（ガク）トヨタガクエン

住所 岐阜県岐阜市東鶯 2-92

電話番号 058-274-5001

一旦納入された入学検定料は返還しません。

5 合格発表

- ① 合格発表日の午前 10 時に、「合格者受験番号」を本学ホームページの新着情報（入試関係）で告知します。
- ② 合格者には「入試結果通知書」及び「入学手続要項」を本人宛郵送します。不合格者には、郵送による通知はしません。
- ③ 入試結果に関する問い合わせには応じません。

6 入学手続

入学手続とは、入学時納入金を納入し、入学手続書類を提出することです。
期限までに入学手続が完了しない場合は、入学を辞退したものとみなします。
なお、一旦納入された入学金および手続書類は、理由を問わず返還いたしません。

1. 入学時納入金

入学時納入金とは、下記の①学生納付金と②後援会費用と③その他の諸費用を合計した額です。

① 学生納付金

区分	1 年次		2 年次以降		
	1 年次前期分 入学手続時 納入	1 年次後期分 令和 3 年 10 月 納入	前期分 (4 月納入)	後期分 (10 月納入)	
入学金	200,000 円	—	—	—	
授業料	350,000 円	350,000 円	350,000 円	350,000 円	
施設費	125,000 円	125,000 円	125,000 円	125,000 円	
教育充実費	125,000 円	125,000 円	125,000 円	125,000 円	
演習・実習費	125,000 円	125,000 円	125,000 円	125,000 円	4 年間合計
① 学生納付金 小計	925,000 円	725,000 円	725,000 円	725,000 円	6,000,000 円

② 後援会費用

1 年次 (年間) 30,000 円

2 年次以降 (年間) 24,000 円

③ その他の諸費用

- 理学療法学科 260,000 円
- 作業療法学科 280,000 円

学用品代、抗体検査料※1、総合補償制度保険料（4 年分）、入学前教育（eラーニング）、ICT 教育費用、国家試験対策費用※2。2 年次以降の諸費用は学年進行時に別途通知します。

※1 抗体検査料は実習には必須なものです。検査の結果によっては、ワクチンの接種が必要となります。

※2 国家試験にかかる講習、模試代・テキスト代を含み、毎年必要となります。

8 受験に関する注意事項

試験場への入場

1. 受験票を提示して入場してください。
2. 受験票を忘れた場合は、係員にその旨を申し出てください。
3. 受験番号により指定された席につき、受験票を机上においてください。

受付及び入室完了時刻

1. 試験日当日は 8 時 00 分に開場します。
2. 受付は 8 時 20 分から開始します。8 時 40 分までに試験室に入室してください。

交通手段について

1. 自家用車で来学・送迎の場合は、次頁の駐車場案内をご覧ください。
2. 路線バス（岐阜バス）で来学する場合は、岐阜バスのホームページ（岐阜バス Navi）で運行時刻を確認してください。

遅刻について

試験開始後 20 分以上遅刻したものは受験できません。ただし、天候不順による交通機関の遅延、交通機関の事故などでやむを得ず定刻までに試験場に到達できない場合は、入試・広報部（058-274-5001）まで連絡して指示を受けてください。その他の理由で遅れた場合も、入試・広報部（058-274-5001）まで連絡して指示を受けてください。

持ち物等

1. 受験票のほかに試験時間中、机の上に置けるものは、HB または B の黒鉛筆、シャープペンシル、消しゴム、鉛筆削り、時計、メガネ、ハンカチ、ティッシュペーパー、目薬です。なお、端末機能のある時計は使用できません。
2. 上履き、靴を入れる袋を持参してください。
3. 昼食が必要な場合は各自用意してください。

志願者が新型コロナウイルスなどに感染した場合の特別措置について

該当者は試験当日までに本学入試・広報部に連絡してください。受験機会の確保のため、試験日の振り替えを認めます。医師の診断書の提出が必要となります。

新型コロナウイルス感染症対策について

本学の対応 「密閉・密集・密接」の三密を避け、細心の注意の上で実施をしております。

受験者へのお願い

1. 受験される方はマスクの着用をお願いいたします。
2. 発熱など体調に不安のある方は、事前に入試・広報部（TEL058-274-5001）までご連絡ください。
3. 本学の入試担当者もマスク着用での実施をさせていただきます。
4. 会場内各所に手指消毒用のアルコール消毒液を設置いたしますのでご利用ください。
5. うがい、手洗いの励行をお願いいたします。

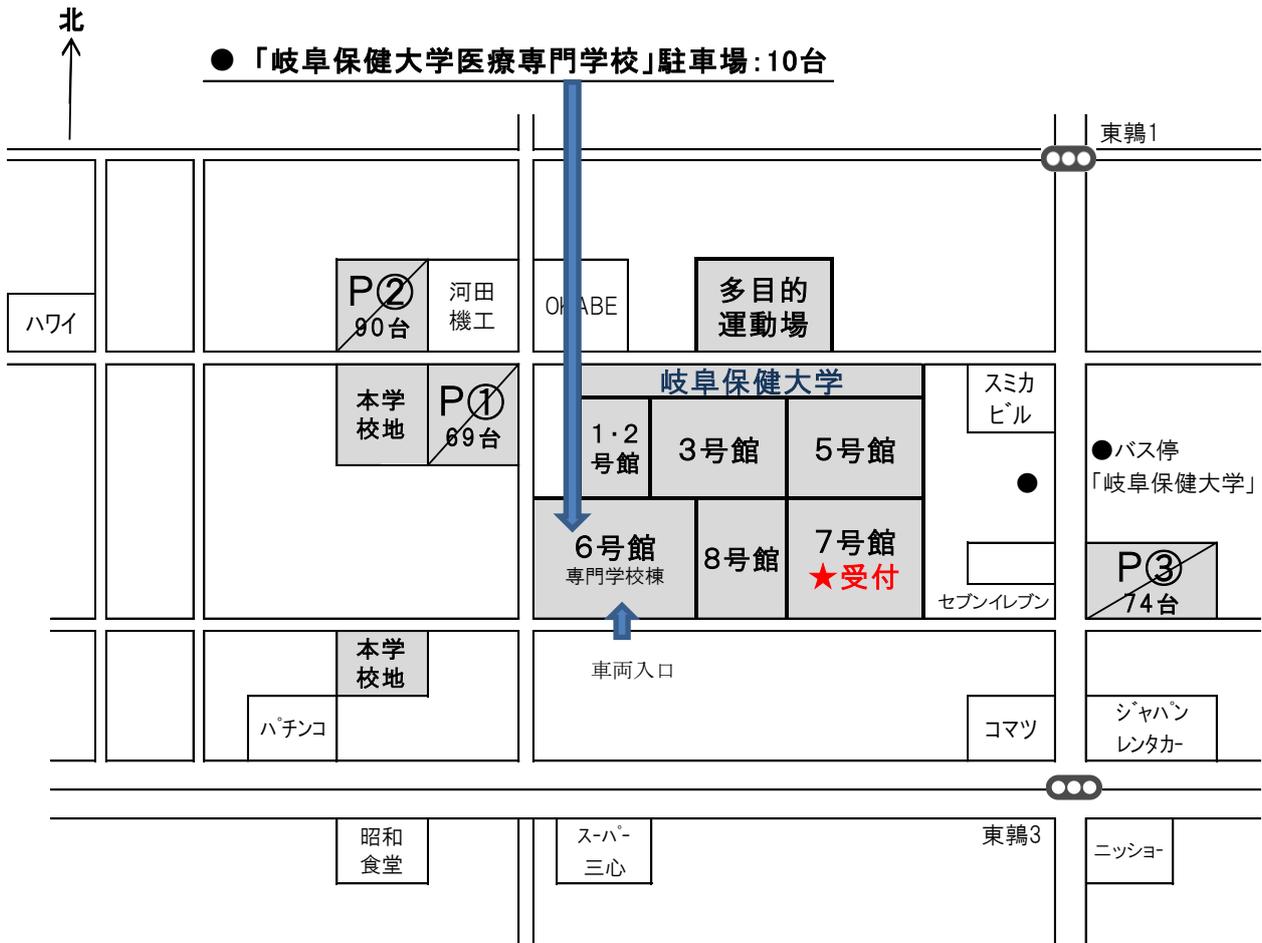
その他

1. 試験室では、携帯電話などの電子機器類は、必ずアラームの設定を解除し、電源を切ったうえでカバンにしまってください。
2. 不明な点、忘れ物などがあれば、係員に申し出てください。
3. 入学試験当日に天候不順により警報等が発令された場合、本学HPにて対応方法を告知します。

岐阜保健大学「入学試験」 駐車場のお知らせ

岐阜保健大学

入学試験に自家用車で来学される方は、下記の地図のうち「6号館岐阜保健大学医療専門学校」の駐車場をご利用ください(駐車台数10台)。当日はオープンにしておりますので、自由に出入りができます。



入学試験に関する問い合わせ先

岐阜保健大学 入試・広報部

〒500-8281 岐阜県岐阜市東鶉 2-92

TEL 058-274-5001 FAX 058-274-5260

E-mail koho@toyota.ac.jp